

# 吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田市川園町20-1  
TEL (06) 6383-2211  
FAX (06) 6382-8160  
http://www.suita-minshou.com  
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の  
昼2時・夜7時  
なんでも相談会

## 国保料 減免相談してよかった 職員の丁寧な対応に感謝の声

6月20日から7月8日まで班会・支部集会を国民健康保険料の減免、大阪府統一国保問題をテーマに行ない、43か所157名の会員が参加しました。国民健康保険料については、参加者からは保険料が申告所得に比べて高い、子育て世代には負担が大きいなどの意見の中でなぜこれほど保険料が高くなるのか疑問も多く出されました。前年にどんな相談で減免を受けたか参加者同士が交流し、不況での売上・利益の減少、医療費・介護・子育ての費用、借入金の返済など様々な理由が出されました。大阪府統一国保問題については、参加者のほとんどから減免制度が変えられ、保険料が引き上げられることに不安の声がでました。7月14日に減免の申請を行なった会員さんから相談の感想をお聞きしました。

- ▼ 減免の相談をしてよかったです。感謝しています。
- ▼ 毎年申請していますが、今後も継続してほしい相談です。統一国保になるとそれがなくなるのではないかと心配です。
- ▼ 対応していただいた職員さんはとても丁寧に対応していただけたので、自分の意見もすっかり言う事ができました。初めての参加で勝手がわからなかったが、大変助かりました。このような活動が大切だと思ふ。

## 喜ばれたNさん訪問

民商では会員訪問を強めて会員対話を進めています。

中央支部は村上さん、桑島さん、吉田局員で10名を訪問しました。Nさんに国保は払えますかと問いかけると、「自分は病気がちでよく医者にかかるので国保があつて助かつてる。月3万円を超えているけど、減免もせずには何とか払ってる」「また、困ったらお願いするわ」と保険制度があることへの感謝をのべられました。

北支部は村岡さんと吉田局員で11名を訪問、Nさんを訪問すると足に包帯を巻いて出てこられたので、「どうしたんですか」と尋ねると「足場から落ちて足の甲を骨折したんですよ」「ギプスしてたら仕事できへんから自分でギプスを取って仕事に行つて来た。ここまでせな、わしらは儲かれへんのやで」と言われました。また、手術が必要で3〜4日入院しないといけないということをお聞きしたので、共済制度に加入されていたので、その場で共済の請求用紙をお渡しして喜ばれました。

千里山支部では、辻支部長と知名局員で会員訪問を行いました。班の会員さんを訪ねて話をお聞きしました。ある小売業の会員さんは「景気が悪くてかなわんなあ。アベノミックスの話がよく出ていたけど、わしらには関係ないね。潤ったというのは、株をたくさん持っている連中だけでしょう。」支部長は「その通りですね。また安部首相は憲法改正を目論んでいますね。(持つてきた資料の自民党憲法改正草案を読むと)自衛隊を国防軍にすると恐ろしいこと

## 市内事業者活性化・創業者支援のための補助制度

### 市内で新たに事業所を開設する創業者を支援します

市内で新たに事業所を開設し、地域経済の循環及び活性化に資する創業計画を実施する創業者を対象に、事業所賃借料の一部を補助します。補助金の交付を受けるためには、吹田市が実施する認定会議において、創業計画についてのプレゼンテーションを行った上で、認定創業計画の認定を受ける必要があります。

#### 【応募資格】

応募資格者は次のいずれかに該当するものとします。

- ① 認定創業計画の認定を受けた月の翌月から起算して、6ヶ月以内に新たな事業を開始する計画を持つ個人
- ② 認定創業計画の認定を受けた月の翌月から起算して、分社化等により新たに設立する会社において新たな事業を開始する計画を持つ親会社

#### 【補助内容】

- ・補助金額 事業所賃借料（共益費・駐車場使用料等除く）の月額2分の1以内（補助上限月額5万円）
- ・補助期間 12ヶ月間

#### 【応募受付期間】

平成28年7月1日（金）から7月29日（金）までに提出書類を窓口へ直接持参（郵送不可）

#### 【応募方法】

詳しい応募方法等については市ホームページにて募集要項、提出書類をダウンロードの上、御確認ください。

※ 応募のあった創業計画については、8月19日（金）に開催予定の認定会議においてプレゼンテーションを実施していただきます。審査結果については、8月中に応募者あてに個別に通知します。

を書いていきますよ。ぜひ、支部集会で国保のことも含めて話し合いませんか。」会員さんは「わかりました。できるだけ参加する努力をしてみます。」と語っていました。ある女性の会員さんは「こんな暑いときに本当にご苦労さんやね。」辻支部長は「民商は集まって話し合うことを大事にしているんですよ。国保の減免のことを先日話し合いましたが、引き続き支部集会を計画したのでご参加くださいね。」

また、ある衣料関係の会員さんの所では冷たい麦茶をこ馳走になりながらの会話になりました。「地域の街がどんどん変化してきていて、商売もやりづらくなってきました。」「そういうこともぜひ話し合ひましょう。いろいろな意見も聞けますよ。」会話が弾んだ訪問活動になりました。

江坂東支部では山野支部長代行が熱心に班の会員さんを訪問しています。ある建設関連の会員さんは「いつもすみません。せつかく声をかけてもらっているのに参加出来なくてごめんなさいね。国保料が上がるのはかたがたありません。」山野さんは「運動しているのでも減免のこともできていますよ。統一化で厳しくなるかもしれませんが。署名などの運動が大事になってきますよ。」

山野さんは同時に商工新聞読者訪問も行い、民商の活動の内容を伝えながら民商への入会を勧めています。

お買い物は地元市場商店街で。商工業者の繁栄は市民と市民と。

吹田市 C・I ニュース NO148 (2016, 7, 15) より